

運動の趣旨

医療法人財団宝積会は、運営する婦人科がんクリニック（菊池がんクリニック・ストレスケアセンター）を大木グループにサポーターとなってもらい運営しております。

当会は、2007年4月より“ピンクリボン運動”を積極的に応援してまいりました。ご存知の通り乳がんは、年1回医療機関で定期的に診察を受け、早期発見をすることが大変大事であります。しかし現実には自己チェックでおかしいと気づいた人の80%にがんが見つかっています。

この度、大木製薬が「ママリーチェッカー」を発売し、ピンクリボン運動への参加のアドバイスを求めたので、今回一步進めて事務局を大木製薬に置き、当クリニックが運動の主体となってサポーターの皆様を積極的に募集し「ピンクリボン運動」を展開する事と致しました。

菊池がんクリニック・ストレスセンター
院長・医学博士 菊池 義公



【運動主体】

医療法人財団 宝積会
大木記念 女性のための菊池がんクリニック・ストレスケアセンター
ピンクリボン運動「ママリーチェッカー基金」

【代表サポーター、事務局】

大木製薬株式会社
〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3（大木ビル）
TEL 03 (3256) 5051 FAX 03 (3256) 0463